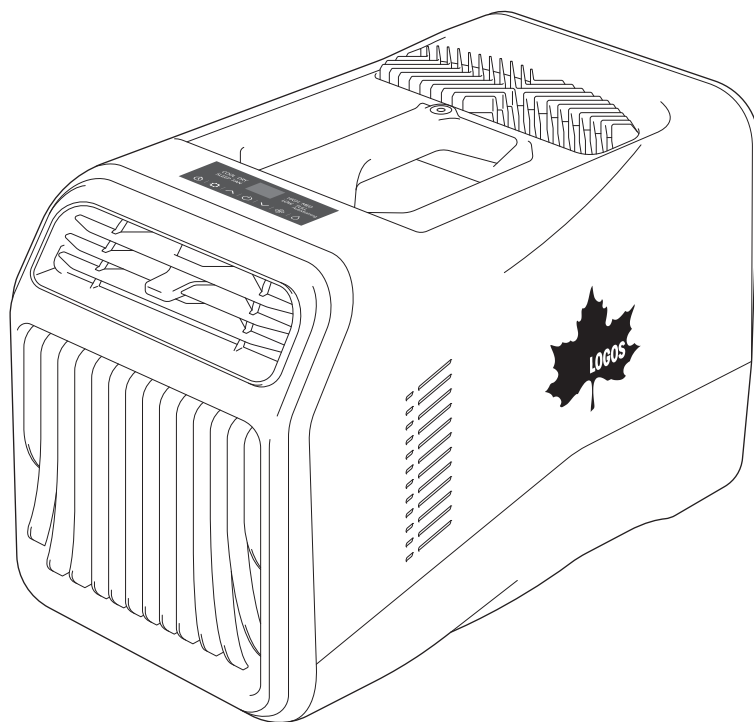




LOGOS
OUTING EQUIPMENT

(野電)エレキャン・エアコン BF
No.74175100

取扱説明書



もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
使用上のご注意	3
各部の名称	4

使いかた

使いかた	6
ダクトの取り付けかた	8
お手入れ／収納	10

こんなときは

故障かな?と思ったら	11
エラーメッセージ	14
仕様	裏表紙
保証書	裏表紙

保証書付き

この度は、本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本商品は、冷風専用の家庭用ポータブルエアコンです。

ご使用前に、この説明書をよく読んでください。

また、事故やけが、器具の破損などを防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

安全上のご注意

人への危害や財産の損害を防ぐため、次の事項を必ず守ってください。

■ 誤使用により生じる危害や損害の程度の区分

 警告	死亡や重傷を負うおそれがある内容です。
 注意	傷害を負うおそれや、財産の損害が発生するおそれがある内容です。

■ 注意事項の内容の区分

 してはならない内容です。
 実行しなければならない内容です。

警告

破裂、発火、けがのおそれあり



- 熱源（火気、燃焼器具、直射日光など）の近くや引火性ガスが発生する場所、炎天下の車内などで使用・保管・設置しない。
- 電源が入った状態で、箱などに入れない。
- 運転中は、送風口・排気口・吸気口をふさがない。
（ふさがった部分が高温になり、火災や機能低下のおそれ）
※本体の周囲は15cm以上空け、定期的にはこりを取り除いてください。
- 落下など強い衝撃を与えたり、乱暴に取り扱ったりしない。
- 分解・修理・改造しない。



- 異音・異臭・作動不良など故障の疑いがあるときは、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから取り外す。

発火、感電のおそれあり



- 電源は、AC100V以外は使用しない。（火災や感電のおそれ）
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。（感電のおそれ）
- 電源コードは乱暴に扱わない。また、束ねたまま使用しない。（発熱、発火のおそれ）
- 運転中に電源プラグを抜かない。
- 海外で使用しない。 ※本製品は、日本国内専用品です。
- 雨中や高温・多湿な場所、ほこりの多い場所で使用・保管・設置しない。
- 水をかけたり、濡らしたり、水中に落下させたりしない。
- すき間から異物や手指を入れない。
- 本体を10度を超えて傾けない。
また、傾きが10度を超える斜面に設置しない。（内部の冷媒が漏れるおそれ）



- 電源プラグのほこりは定期的に取り除く。
- 電源プラグは奥まで確実に差し込む。
※差し込みが緩いときは、使用しないでください。
- 使用しないときは、電源プラグをコンセントから取り外す。

注意

けが、財産の損害のおそれあり



- 小さな子どもには使用させない。
- 乗ったり寄りかかったりしない。
- 本体の上に物を置かない。
- 吸気口に髪を近づけない。
（吸い込まれ、けがや故障のおそれ）
- 長時間、風を身体の一部の部位に当て続けない。
- 動植物に直接風を当てない。本体の近くでペットを遊ばせない。
- 排水を飲料用に使ったり、動植物に与えない。



- 乳幼児の手の届かない所に保管する。
- お手入れするときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外す。

使用上のご注意

故障、破損などを防ぐために

- 不安定な場所や、濡れた地面などに置いて使用しない。
- 業務用に使用するなど、長期間の連続使用はしない。
※本製品は、主に野外での一時的な使用を想定して開発されたものです。
- ダクトを鋭利なもので突かない。使用時以外は縮めて保管する。
- ダクトの表面が結露したら、こまめに拭き取る。
- 漏電事故を防ぐため、接続可能な場合はアース線を取り付ける。
※晴れた日の屋外など、プラグやコードが濡れる可能性がない状況での使用であれば、アース線の取り付けは不要です。

性能を十分に発揮させるために

- 日陰のあるところで使用する。
※直射日光にさらされると、設定温度に合った冷風が出ない場合があります。
- 使用環境温度(18℃～43℃)に適した場所で使用する。

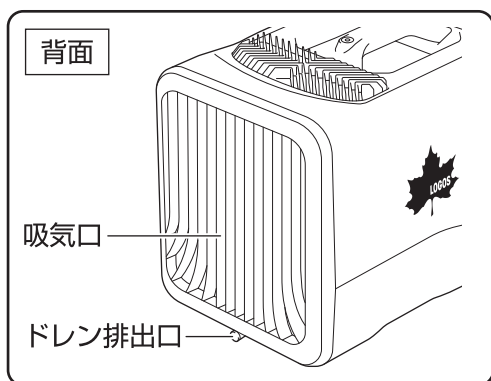
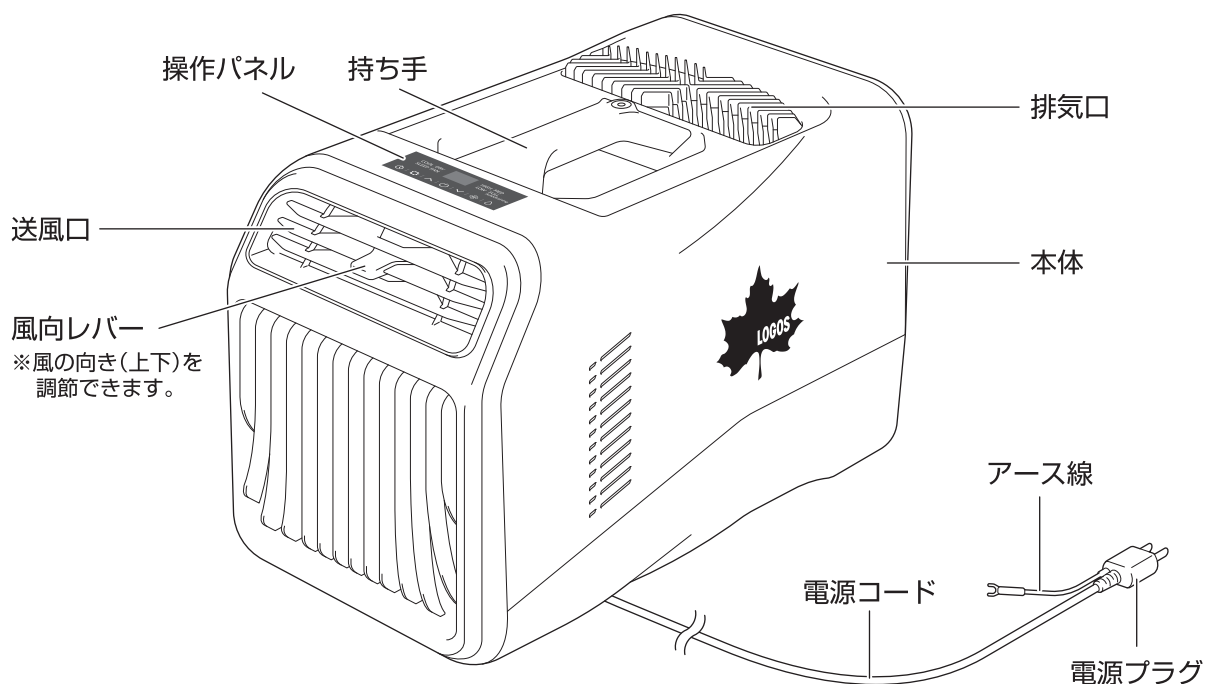
上手にご使用いただくために

- 走行中の車内で本製品を使用しない。また、エンジンをかけた状態で使用しない。
(故障のおそれ)
- 車から給電する場合は、必ず車の取扱説明書をよく読み、電力供給時間を確認する。
※エンジンを切った状態でも給電される車に限り、本製品を使用できます。
- 運搬する際は、必ず排水してから行う。(P.6)
※排水キャップをしても、傾きや運搬にかかる負荷などで中の水が漏れ出てくる可能性があります。
特に、車に積み込んで運搬する際は、水漏れにご注意ください。
- 誤って異物が本体内に入り込んでしまったときは、無理に取り出そうとしたり、分解したりしない。
※裏表紙に記載の「お客様専用回線」にお問い合わせください。

廃棄するときは

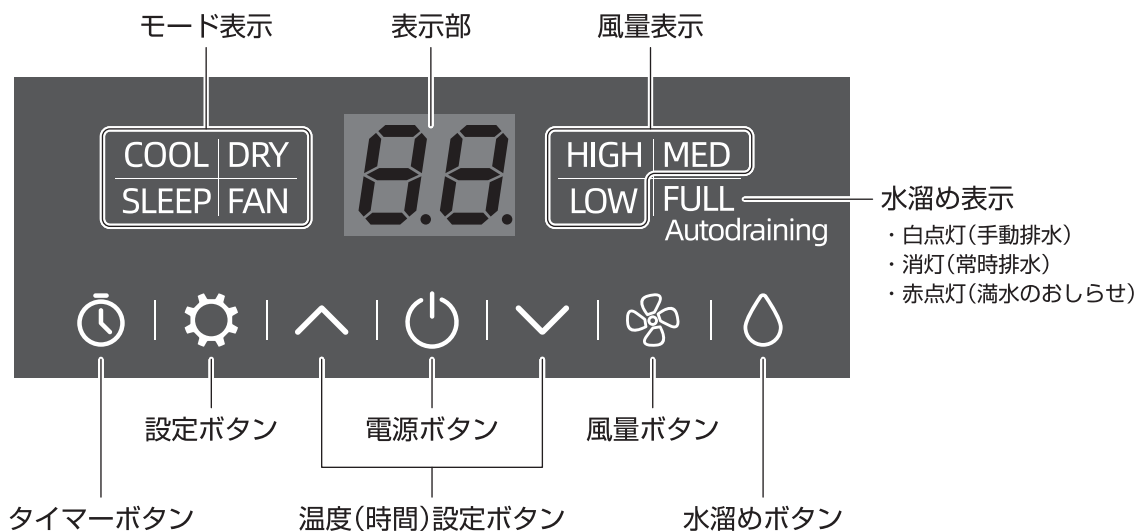
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
※本製品は、家電リサイクル法の対象外です。
- 本製品に使用している冷媒には可燃性のノンフロンガスを使用しているため、「第一種フロン類回収業者」に依頼する必要はありません。
廃棄するときは、お住まいの地域の自治体にお問い合わせください。

各部の名称



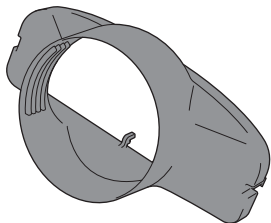
操作パネル

※操作パネルの各ボタンはタッチ式です。
軽くタッチして操作してください。(押し込むとうまく作動しません)

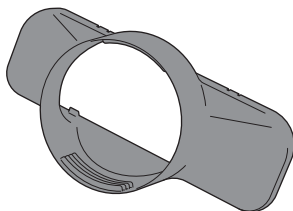


アダプター

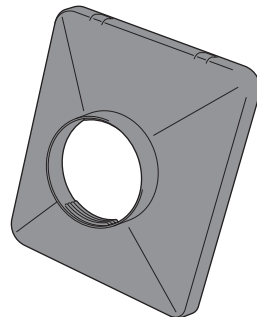
排気口アダプター



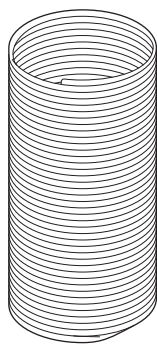
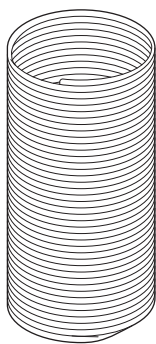
送風口アダプター



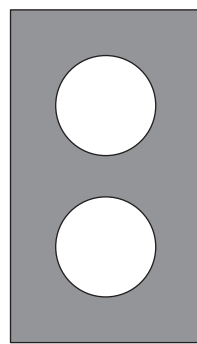
吸気口アダプター



ダクト



ダクトカバー



※穴部分をふさいでいる端材は取り除いてからご使用ください。

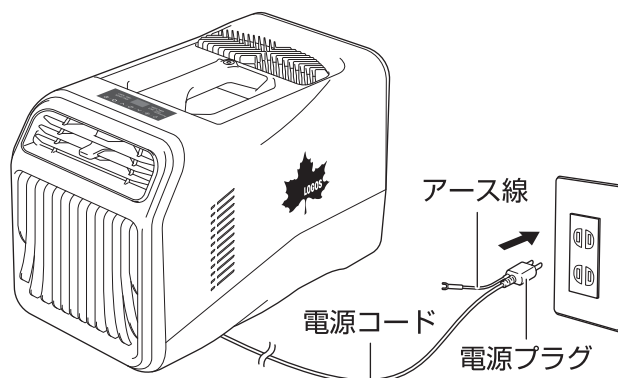
排水ホース



使いかた

1 電源に接続する

- 必要に応じて、アース線も接続してください。
※プラグやコードが水に濡れ、漏電するおそれがある場合は、アース線を取り付けてください。
(基本的には、アース線を取り付けなくても問題なくご使用いただけます)



2 電源を入れる

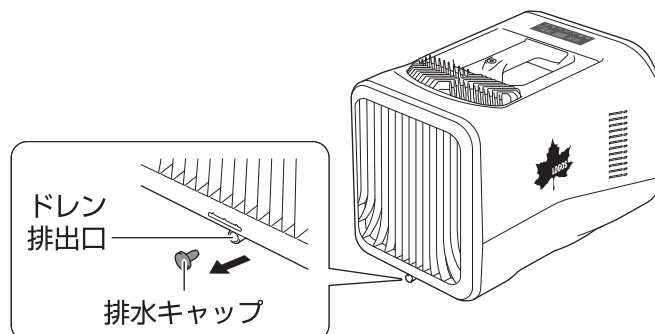
- 運転が始まり、操作パネルが点灯します。
- 表示部には現在の温度が表示され、モード表示、風量表示が点灯します。
※COOLモード、SLEEPモードの場合は、設定温度が表示されます。
DRYモード、FANモードの場合は、周囲の環境温度が表示されます。

排水について

- 運転中、本体内部のタンクに水が溜まっていきます。
タンクが満水になると、表示パネルの「FULL」が赤点灯し、運転が止まります。
- 手動で排水できるほか、あらかじめ排水ホースを取り付けて、使用中常に排水することもできます。
※常時排水を行っても、排水しきれずタンクに水が溜まると運転を停止する場合があります。
- 排水するときは、周囲に水がこぼれても問題ない場所で行ってください。
- 排水キャップを紛失しないようご注意ください。

手動で排水する

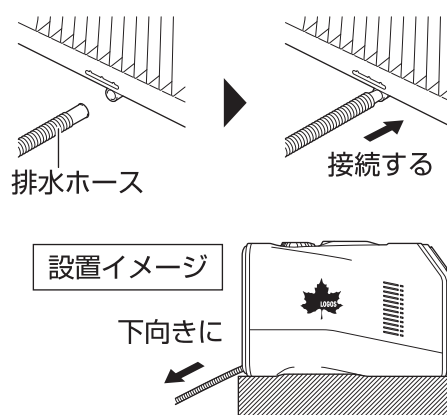
- ①電源を切る
- ②背面の排水キャップを取り外す
・ドレン排出口から水が出ます。
- ③本体を傾け(最大10度)、水を出し切る
・傾けすぎないように注意してください。
- ④排水キャップを取り付ける



排水ホースから常時排水する

※電源を切った状態で行ってください。

- ①  をタッチして、水溜め機能をオフにする
・「FULL」が消灯します。
再度タッチすると、水溜め機能をオンにできます。
手動排水に切り替えるときは、必ずオンにして、ドレン排出口に排水キャップを取り付けてください。
- ②排水キャップを外し、排水ホースを接続する
・ホースは、必ず下向きに勾配をつけて設置してください。
※設置する地面の傾斜角度によっては、うまく排水できないことがあります。
図のように台座の上に置くなどして、排水されるように設置してください。



3 使い終わったら、 をタッチして電源を切る

4 コンセントからコードを抜く

5 排水する

- 使用後は、必ず排水してください。

運転モードを変更する

-  を一度タッチすると、設定変更状態になります。
続けてタッチすると、モードが切り替わります。
COOL→DRY→SLEEP→FAN→COOL→…
- 選択中のモードが点灯します。

選択中の
モードが点灯



モードの種類

表示	運転内容	説明
COOL	冷風	通常の冷房モードです。温度、風量を変更できます。
DRY	除湿	周囲の空気を取り込んで除湿します。温度や風量は変更できません。
SLEEP	静音	COOLモードと比べて静かに運転します。温度は変更できます。風量は一定です。
FAN	送風	風量のみ変更できます。

設定温度を変更する (COOLモード、SLEEPモードのみ)

-  または  をタッチすると、設定変更状態になります。
続けてタッチすると、設定温度を変更できます。
- 設定範囲：16℃～30℃
- 温度 (時間) 設定ボタンは、長押しすると早送りできます。

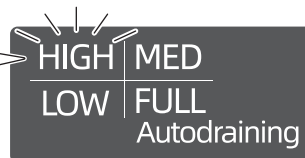


例：23℃に設定した場合

風量を変更する (COOLモード、FANモードのみ)

-  をタッチすると、設定変更状態になります。
続けてタッチすると、風量が切り替わります。
HIGH (強) → MED (中) → LOW (弱) → HIGH → …
- 選択中のモードが点灯します。

選択中の
モードが点灯



切タイマーを設定する

- ①  を2回タッチする
 - ・表示部に「00」が点滅表示されます。
- ②  または  をタッチして、時間を設定する
 - ・1時間～24時間まで設定できます。
 - ・温度 (時間) 設定ボタンは、長押しすると早送りできます。
- ③  を1回タッチする
 - ・設定が完了します。(時間を決めてから10秒以内にタッチしてください)
 - ・設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れます。



例：10時間に設定した場合

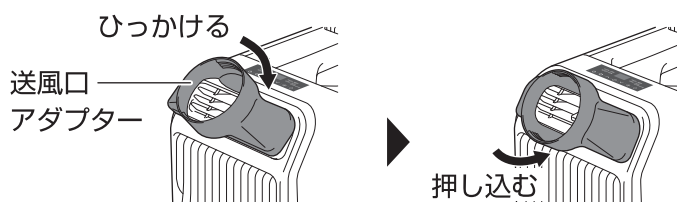
ダクトの取り付けかた

- 本製品は、ダクトを取り付けることで送風や排気の方角を調節することができます。
- アダプターやダクトの着脱は、必ず、電源を切った状態で行ってください。

送風方向を絞りたいときは

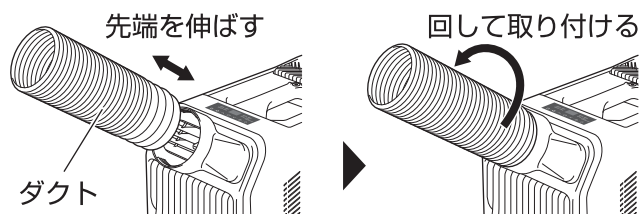
1 送風口に、送風口アダプターを取り付ける

- ①上側のツメをひっかける
 - ②下側のツメを押し込む
カチッと音がして固定されます。
- ※取り外すときは、
下のツメ→上のツメの順に取り外します。



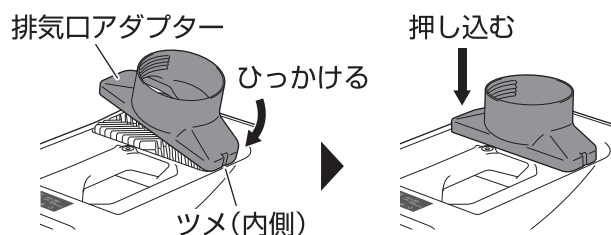
2 送風口アダプターに、ダクトを取り付ける

- ①ダクトの先端を伸ばす
- ②反時計回りに回しながら取り付ける
(回転が止まるまで)



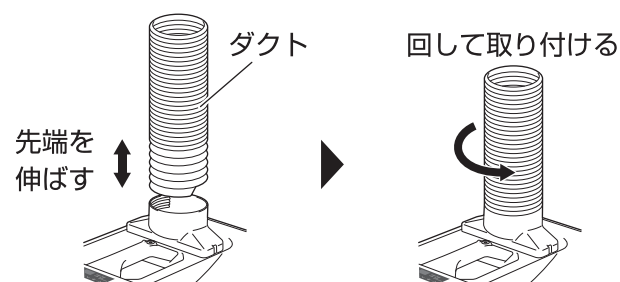
3 排気口に、排気口アダプターを取り付ける

- ①側面のツメ (片側) をひっかける
 - ②反対側のツメを押し込む
カチッと音がして固定されます。
- ※取り外すときは、まっすぐ上に引き上げます。

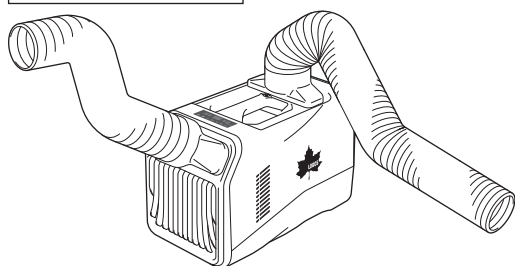


4 排気口アダプターに、ダクトを取り付ける

- ①ダクトの先端を伸ばす
 - ②反時計回りに回しながら取り付ける
(回転が止まるまで)
- ※送風口側のダクトは、表面に結露が発生します。
適宜拭き取りながらご使用ください。

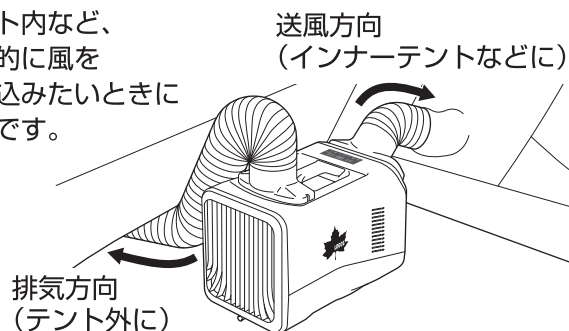


取り付けイメージ



組み合わせ例

- テント内など、局所的に風を送り込みたいときに便利です。



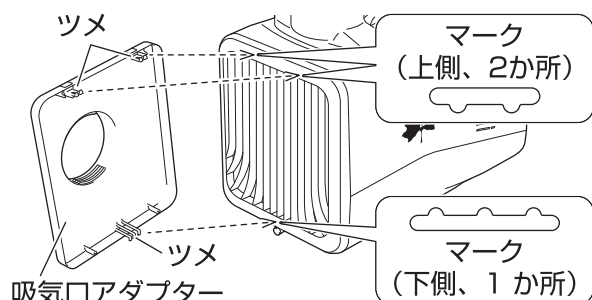
本体をテント内などに設置したい(外に排気したい)ときは

1 排気口に、排気口アダプターとダクトを取り付ける

●取り付けかたはP.8をご覧ください。

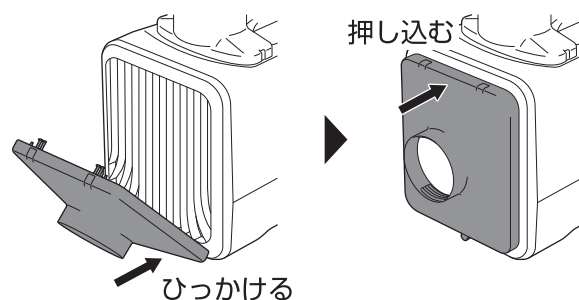
2 吸気口に、吸気口アダプターを取り付ける

①吸気口周囲のマークと、
アダプターのツメの位置を合わせる



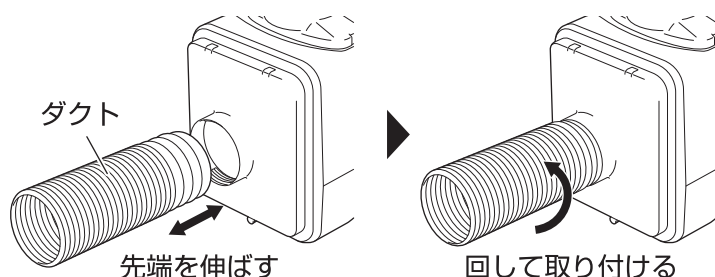
※取り外すときは、まっすぐに引き外します。

②下側→上側の順に
ツメをひっかけて押し込む

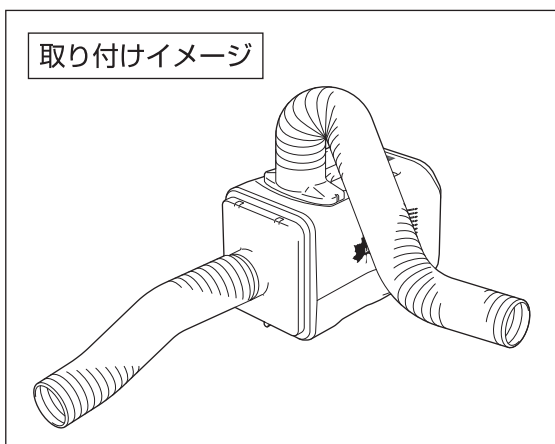


3 吸気口アダプターに、 ダクトを取り付ける

①ダクトの先端を伸ばす
②反時計回りに回しながら取り付ける
(回転が止まるまで)



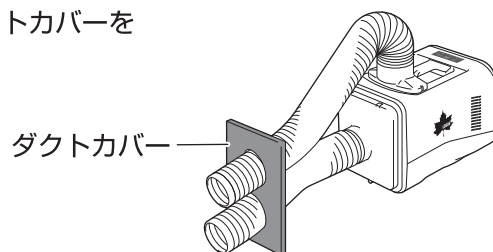
取り付けイメージ



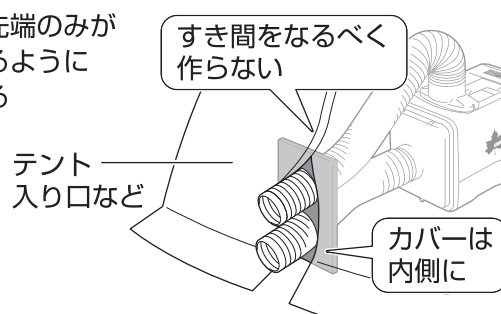
組み合わせ例

●テントの外に排気する際は、ダクトカバーを取り付けると、内部の冷気を逃がしにくくなります。

①先端にダクトカバーを
装着する



②ダクトの先端のみが
外側に出るように
セットする



お手入れ／収納

お手入れ



- お手入れするときは、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから取り外す。
- 水洗いはしない。

Point

- 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジなどは使用しないでください。
- 刃物や硬い物などを使用しないでください。

本体・アダプター・ダクト・排水ホース

- よくしぼった柔らかい布で、水拭きする
 - ・汚れが取れにくいときは、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に付けて拭き取り、水拭きしてください。
 - ・排水ホースは、内部の水をしっかりと抜き、よく乾かしてください。

送風口・排気口・吸気口

- 柔らかい布や掃除機などで、ほこりを取り除く

交換部品について

- 本製品のダクトは消耗品です。
使用回数にともなって、先端部分が摩耗し、内部の針金が露出することがあります。
その場合は交換が必要です。
裏表紙に記載の「お客様専用回線」にお問い合わせください。
(コンシューマー係でパーツを取り扱っています)
※先端の針金が露出したまま使用し続けしないでください。(けが、破損のおそれ)
※パーツは、予告なく取り扱いを終了することがございます。あらかじめご了承ください。

収 納

- 使用後は、必ず排水し、お手入れしてから収納してください。
- 直射日光が当たる場所や高温になる場所、湿気の多い場所には収納しないでください。
- 水平で安定した場所に収納してください。(本体が傾いた状態で放置しないでください)

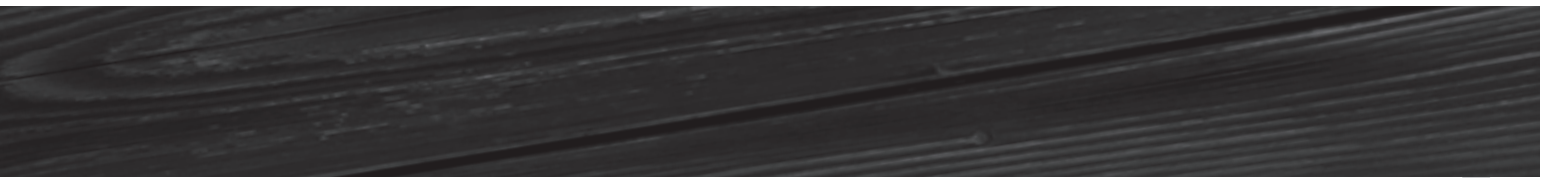
故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次の事項をまずご確認ください。

症状	原因 → 対応
運転が始まらない、途中で停止する	●電源コードがコンセントに接続されていない。 →確実に接続してください。(P.6) ●電源が入っていない。 →電源ボタンをタッチして、電源を入れてください。(P.6) ●「FULL」が赤点灯している。 →本体内部のタンクが満水になっています。 一度電源を切り、排水してから再度運転してください。(P.6) ●傾いた場所に設置している。 →水平で安定した場所に設置してください。 あるいは、本体を台座の上に置くなど、うまく排水されるように設置してください。(P.6)
涼しい風が出ない、室内が冷えない	●周囲の温度が高すぎる／低すぎる。 →使用環境温度(18℃～43℃)の範囲内で使用する。 ※気温35℃(真夏の屋外など)で作動させた場合、設定温度16℃に設定しても室温は設定温度には達しません。 ●直射日光が当たっている。 →直射日光を避け、日陰になる場所に設置してください。 ●排気口や吸気口がふさがっている。 →排気口や吸気口をふさがらないでください。 また、周囲の物との間に、十分なすき間を空けてください。 ●設定温度と周囲の温度の差が小さい。 →温度差が小さいと、冷たさや涼しさを感じにくいことがあります。 ●テントなどの狭い空間で、排気口にダクトを付けずに使用している。 →排気口にダクトを取り付け、室外に排気してください。(P.9) ●DRYモード、FANモードで運転している。 →必要に応じて、COOLモードやSLEEPモードに切り替えてください。 ●電源を入れてから内蔵のコンプレッサーが作動するまでに時間差があるため、すぐには冷風が出ないことがあります。 ●通気性の良いテントや、隙間などから外気が入り込みやすいテントなどで使用する場合、外気温によっては設定温度に達しないことがあります。

故障かな？と思ったら つづき

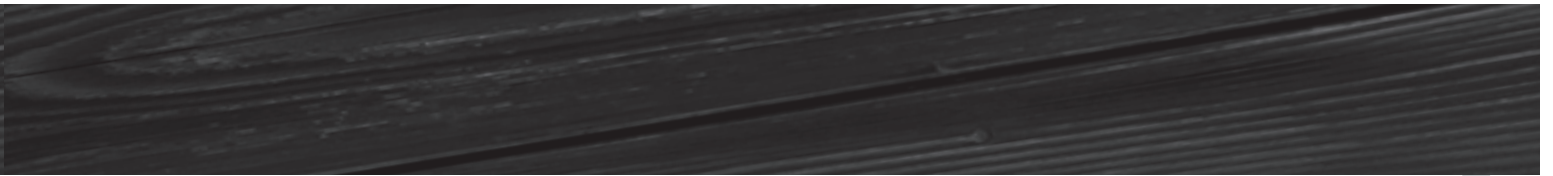
症状	原因 → 対応
水が漏れている	●排水キャップが外れている／取り付けが甘い。 ➡排水キャップを確実に取り付けてください。 ※排水口が開いていると、構造上、傾けなくても水が出てきます。
本体やダクトの表面が結露している	●気温や湿度が高い環境で使用している。 (結露は自然現象であり、異常ではありません) ➡結露した水は、柔らかい布でこまめに拭き取ってください。
設定温度が変更できない	●DRYモード、FANモードで運転している。 (DRYモード、FANモードは仕様上温度を変更できません)
風量を変更できない	●DRYモード、SLEEPモードで運転している。 (DRYモード、SLEEPモードは仕様上風量を変更できません)
異音がする	●排気口などに異物が混入している可能性があります。 誤って異物が本体内に入り込んでしまったときは、無理に取り出そうとしたり、分解したりしないでください。 裏表紙に記載の「お客様専用回線」にお問い合わせください。



エラーメッセージ

表示部に次のようなエラーが表示された場合は、次の事項をご確認ください。

表示	原因 → 対応
E1	●電圧が高すぎる。 →電源は、AC100V以外は使用しないでください。
E2	●電圧が低すぎる。 →電源は、AC100V以外は使用しないでください。
E0	●温度センサーが正常に動作していない。 →いったん電源を切り、5分以上たってから電源を入れ直してください。
H1	●表示パネルが正常に動作していない。 →いったん電源を切り、5分以上たってから電源を入れ直してください。
H2	●本体内のタンクが満水状態になり、ポンプが正常に動作していない。 →下記のように対処してください。 ①電源を切り、コードを抜く ②排水キャップを外し、排水する(P.6) 5～10分ほど放置して自然に排水し、その後本体を傾け(最大10度)完全に排水してください。 ※電源を切った直後は、本体を傾けて排水しないでください。 (排水口以外のところから水が漏れ出る可能性があります) ③コードを差し込み直して、電源を入れる



仕 様

総 重 量	(約) 17.6kg
サ イ ズ	[本体] (約) 幅51×奥行28×高さ33.5cm [ダクト] (約) 直径11×長さ25～123cm [排水ホース] (約) 長さ105cm [電源コード] (約) 長さ135cm
使 用 環 境 温 度	18～43℃
運 転 音	(約) 44～56dB
電 源	AC100V 50/60Hz
定 格 消 費 電 力	600W
冷 房 能 力	1.2kW
冷 媒	R290(ノンフロンガス)
構 成	本体、ダクト×2、排水ホース、アダプター×3、 ダクトカバー
主 素 材	ABS、PP、アルミ、銅

●製品の仕様は予告なく変更する場合があります。